

2007年7月30日

TOYOTA、イストをフルモデルチェンジ

TOYOTAは、イストをフルモデルチェンジし、全国のネット店を通じて、7月30日より発売した。
2002年5月に発売した初代イストは、上質でお洒落なコンパクトカーとして、好評を博してきた。

2代目となる新型車は、「**New Style, New Position**」をテーマに、先進性や個性を重視する、団塊ジュニア世代の感性に響くクルマを追求した。

軽快さや取り回しの良さに加え、2BOXとSUVを融合させた斬新なデザイン、新搭載の1.8ℓ エンジンなどにより、力強さや躍動感も兼ね備えることで、新しい価値を提示する、**クロスオーバースタイルのコンパクトカー**である。

具体的には、4m未満のコンパクトな全長と、3ナンバーサイズに拡大した全幅、16インチ大径タイヤを組み合わせた踏ん張り感・安定感のある独創的なシルエットで、存在感を演出したエクステリア、走ることが楽しくなる斬新なインテリアにより、個性際立つデザインを追求している。

さらに、搭載エンジンは、初代の1.3ℓ・1.5ℓ から1.5ℓ・1.8ℓ に排気量をアップし、ゆとりの走りを実現するとともに、全車に、SRSサイド&カーテンシールドエアバッグ、新開発のアクティブヘッドレストを標準装備するなど、クラス*1トップレベルの安全性能と優れた環境性能を備えている。

【主な特長】

1. 個性際立つデザイン

- ・トヨタ車のデザインフィロソフィ「VIBRANT CLARITY（活き活き・明快）」に基づき開発。
- ・エクステリアは、4m未満のコンパクトな全長と3ナンバーサイズに拡大した全幅を組み合わせた独創的なクロスオーバー・シルエットにより、SUVを思わせる力強さと躍動感を追求
- ・インテリアは、滑らかな曲面を描く美しい形状のフローティングセンタークラスター、レーダーをイメージさせるコンセントリックメーターなど、斬新なデザインを追求

2. くつろぎの室内空間

- ・前後席間距離を30mm拡大するなど、ゆったりとした後席スペースを確保し、くつろぎの室内空間を創出
- ・使用シーンに応じた多彩なシートアレンジを可能とし、使いやすさを追求

3. 進化した走行性能

- ・ゆとりの走りと低燃費を実現する1.8ℓ Dual VVT-i*2エンジンを新たに採用
- ・1.5ℓ エンジンには、新たにSuper CVT-i*3を組み合わせ、軽快な走りと低燃費を実現
- ・4WD車は、アクティブトルクコントロールを採用し、路面状態を選ばない安定した走りに寄与

4. クラストップレベルの安全性能と優れた環境性能

- ・SRSサイド&カーテンシールドエアバッグ、新開発のアクティブヘッドレストを全車標準装備とし、クラストップレベルの安全性能を確保
- ・2トンクラスの車両との55km/hでの全方位カーツーカー衝突試験を行い、より厳しい衝突条件に対応したGOA*4を採用
- ・CO₂の削減を念頭に燃費向上を図り、1.5ℓ 2WD車で、18.0km/ℓ（10・15モード走行、国土交通省審査値。10・15モード燃費の1km走行当たりのCO₂排出量換算値：129g/km）を実現し、「平成22年度燃費基準*5+10%」を達成。さらに、NO_x（窒素酸化物）、NMHC（非メタン炭化水素）を低減し、全車、「平成17年基準排出ガス75%低減レベル*6」の認定を取得
- ・独自の環境評価システム「Eco-VAS*7」を活用し、CO₂排出量をはじめ、環境負荷を低減



イスト150G (2WD)
＜オプション装着車＞

- *1 同排気量クラスでの比較
- *2 V V T - i : Variable Valve Timing-intelligent (連続可変バルブタイミング機構)
- *3 Super CVT-i : Super Continuously Variable Transmission-intelligent (自動無段変速機)
- *4 G O A : Global Outstanding Assessment (クラス世界トップレベルを追求している安全性評価)
- *5 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準
- *6 国土交通省の低排出ガス車認定制度
- *7 Eco-VAS (エコバス) : Eco-Vehicle Assessment System (トヨタ自動車独自の総合的環境評価システム)

【販売概要】

- 1. 販 売 店：全国のネット店
- 2. 月販目標台数：2,000台
- 3. 店頭発表会：8月25日(土)、26日(日)

【生産工場】

トヨタ自動車(株) 高岡工場

【メーカー希望小売価格】 (北海道、沖縄のみ価格が異なる。単位：円)

エンジン	トランスミッション	駆 動	グレード	価 格* (消費税込み)
1NZ-FE (1.5ℓ)	Super CVT-i	2WD (FF)	150X	1,659,000
			150G	1,785,000
		4WD	150X	1,869,000
			150G	1,995,000
2ZR-FE (1.8ℓ)	Super ECT	2WD (FF)	180G	1,890,000

◎：掲載写真（除くオプション）

Super ECT：スーパーインテリジェント4速オートマチック

*価格にはリサイクル料金は含まれない

【車両概要】

1. 個性際立つデザイン

▽4m未満のコンパクトな全長と3ナンバーサイズに拡大した全幅を組み合わせた独創的なクロスオーバー・シルエットにより、力強さと躍動感を追求したエクステリア

- ・フロントは、3ナンバーサイズのワイドトレッドにより、踏ん張り感と迫力を演出
- ・サイドは、コンパクトなボディに装着した16インチホイールと抑揚あるボディラインが個性を主張
- ・リヤは、張り出したフェンダーと力強くワイドなスタイルが独自の存在感を創出
- ・新規開発色2色を含む、独創的なスタイルを際立たせる全8色のボディカラー
- ・被視認性に優れたサイドターンランプ付ドアミラーを全車に標準装備
- ・スポーティなマフラーカッターを全車に標準装備

▽乗って走ることが楽しくなる斬新なインテリア

- ・岩に沿って流れる滝のような滑らかな曲面を描く美しい形状のフローティングセンタークラスター
- ・スピードメーターとタコメーターの指針を同心円状に集約し、レーダーのイメージで先進性を表現したコンセントリックメーター（マルチインフォメーション付オブティロン）

2. くつろぎの室内空間

▽ゆったりとした後席スペースを確保し、くつろぎの室内空間を創出

- ・高効率パッケージにより、前後席間距離を30mm拡大
- ・フロントシートのスライドレール構造の変更により、後席足元スペースも左右に30mm拡大

▽使用シーンに応じた多彩なシートアレンジと豊富な収納スペースの確保により、使いやすさを追求

- ・6：4分割可倒式チルトダウン格納リヤシート（2WD車。シートスライド&リクライニング機構付）
- ・6：4分割可倒式ダブルフォールディングリヤシート（4WD車。リクライニング機構付）

▽フルオートエアコンは、冷暖房性能の向上と低騒音化ならびに省電力化を実現。顔まわりの花粉を素早く減少させることができる花粉除去モードも搭載

▽マイオンの効果で車内の空気をリフレッシュするプラズマクラスター*

*プラズマクラスターは、シャープ株式会社の商標

▽携帯したスマートキーを取り出すことなく、ドアの施錠・解錠、ワンブッシュでエンジンがスタートできるスマートエントリー&スタートシステム

3. 進化した走行性能

▽新搭載の1.8ℓエンジンには、吸気と排気バルブタイミングを最適にコントロールする、Dual VVT-iを採用し、優れた燃費・環境性能、加速を両立

▽1.5ℓエンジンは、新たにSuper CVT-iと組み合わせ、スムーズな加速と軽快な走り、優れた燃費・環境性能を実現

▽16インチホイールと大径タイヤにより、デザイン性にも優れたたくましい足まわりを実現

▽4WD車は、アクティブトルクコントロールを採用し、路面状態を選ばない安定した走りに寄与

4. クラストップレベルの安全性能と優れた環境性能

▽WIL*¹コンセプトに基づくシート構造

- ・THUMS*²を用いた解析により、シート骨格の強度を高めるとともに、追突された際に、ヘッドレストを適切な位置へ移動させることにより、頸部への衝撃を緩和し、むち打ち傷害軽減に寄与する**アクティブヘッドレストを全車に標準装備**

*1 WIL : Whiplash Injury Lessening (頸部傷害軽減)

*2 THUMS (サムス) : Total Human Model for Safety

▽SRSサイドエアバッグ&SRSカーテンシールドエアバッグを全車に標準装備

▽より進化した衝突安全ボディGOA

- ・55km/hの全方位カーツーカー衝突試験を実施。衝突時の衝撃を骨格部材に効果的に分散し、吸収するボディ構造を採用し、生存空間やダミーの傷害値においてトヨタ自動車独自の目標をクリア

▽頭部傷害軽減においてクラストップレベルの保護性能を追求し、歩行者傷害軽減に配慮したボディ構造

▽CO₂の削減を念頭に燃費向上を図り、1.5ℓ 2WD車で、18.0km/ℓ（10・15モード走行、国土交通省審査値。10・15モード燃費の1km走行当たりのCO₂排出量換算値：129g/km）を実現し、「平成22年度燃費基準+10%」を達成。さらに、NO_x（窒素酸化物）、NMHC（非メタン炭化水素）を低減し、全車、「平成17年基準排出ガス75%低減レベル」の認定を取得

▽「Eco-VAS」を活用し、効率的に環境負荷を低減

- ・開発初期段階から環境目標を設定し、環境影響をバランスよく減少
- ・LCA（ライフサイクルアセスメント）を実施し、走行段階だけでなく、生産から廃棄するまでの全段階で排出するCO₂や大気汚染物質の総量を低減

▽内装部品の素材、加工法、接着剤の見直しにより、揮発性有機化合物（VOC*）の発生量を抑制し、車室内の臭いや刺激臭を軽減するなど、業界自主目標を達成

*VOC : Volatile Organic Compounds

▽エコドライブインジケーター

- ・燃費効率の良い走行状態の場合に点灯することで、ドライバーに対しエコドライブへの意識啓発を図り、燃費向上に寄与

【ウェルキャブ（メーカー完成特装車）】

▽「助手席リフトアップシート車」は、新リフトアップユニットの採用により、シートスライドスイッチ、リクライニングスイッチを運転席側にも設定し、使用性を向上

▽「フレンドマチック取付用専用車」は、専用パワーステアリングにより、ベース車に比べ、操作力を約50%軽減。さらに、プッシュボタンスタートを標準装備し、使用性を向上

<設定仕様>

- ・助手席リフトアップシート車 “Aタイプ” / “Bタイプ”
- ・フレンドマチック取付用専用車 “タイプⅠ” / “タイプⅡ”

【ウェルキャブ メーカー希望小売価格】

(北海道、沖縄のみ価格が異なる。単位：円)

	エンジン	トランスミッション	駆 動	ベースグレード	価 格*1 (消費税込み)
助手席 リフトアップシート車 “Aタイプ”	1NZ-FE (1.5ℓ)	Super CVT-i	2WD (FF)	150X	1,830,000
				150G	1,950,000
			4WD	150X	2,030,000
				150G	2,150,000
助手席 リフトアップシート車 “Bタイプ”			2WD (FF)	150X	1,900,000
				150G	2,020,000
			4WD	150X	2,100,000
				150G	2,220,000
フレンドマチック 取付用専用車 “タイプⅠ” *2			2WD (FF)	150X	1,743,000
			4WD	150X	1,953,000
フレンドマチック 取付用専用車 “タイプⅡ”			2WD (FF)	150X	1,890,000
			4WD	150X	2,090,000

* 1 価格にはリサイクル料金は含まれない
助手席リフトアップシート車 “Aタイプ”、 “Bタイプ” ・ フレンドマチック取付用専用車 “タイプⅡ” は非課税

* 2 指定の運転補助装置を装着した場合は非課税

以 上